

## 放射線科・放射線診断科を受診された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 膵MRIによる膵切除後膵液漏発生の検討

[研究機関] 北海道大学病院放射線診断科

[研究責任者] 宮本 憲幸（北海道大学大学院医学研究科放射線医学分野・特任助教）

[研究の目的] 膵切除後の膵液漏（手術などで膵臓に傷がつくことで、膵臓の外分泌腺から分泌される膵液が腹腔内に漏れること）は、術後の大きな合併症の一つですが、MRI 検査の結果から、膵切除後の膵液漏を事前に予測することができるかどうかを検討すること。

### [研究の方法]

●対象となる被験者（患者）さん

2010年1月から2013年12月の間、当院の1.5Tesla MRIで膵MRIを撮像された方

●利用する情報

- ①年齢、性別、診断名、発症年齢、病歴
- ②膵MRI所見（T2強調像、拡散強調画像）
- ③医師による病変の信号強度の測定と定量解析

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [問い合わせ先]

北海道札幌市北15条西7丁目

北海道大学大学院医学研究科・放射線医学分野 担当医師 宮本 憲幸

電話 011-706-5977 FAX 011-706-7876